Panasonic®

別冊 取扱説明書

電話親機

品番 VE-GP05（ブイイー ジーピー）

本書の前に、**共通編** をお読みください

NTTへのサービス申し込みが必要です。（有料）

■安全上のご注意、ご使用前の準備、困ったときの対処方法などは「共通編」に記載していますので、必ずお読みください。

もくじ

なまえや機能の名称からページを探すときは「さくいん」が便利です。(☞ 46 ～ 47 ページ)

■こんな機能があります

迷惑電話をどうにかしたい！

- 非通知の電話に出たくない！（☞ 32 ページ）
- 特定の相手からの電話に出たくない！（☞ 31 ページ）

かけてきた相手を確認するには？

- 『**ナンバー・ディスプレイ**』（☞ 28 ページ）

もっと便利に使うには？

- 残しておきたい会話をそのまま録音『**通話録音**』（☞ 9 ページ）
- 相手の声が聞き取りにくいときは？『**ボイスセレクト**』（☞ 35 ページ）
- 携帯電話への通話料金が気になるなら…『**選んでケータイ**』（☞ 14 ページ）

ナンバー・ディスプレイ

お好み設定

音の設定

機能を変える

さらに便利に

必要なとき

各部のなまえとはたらき

ワンタッチダイヤル
（☞ 7、13 ページ）

ボイスセレクトボタン
● 受話音質を変える
（☞ 35 ページ）

● 留守セットする（☞ 21 ページ）
● 構内交換機に接続しているときに、ポーズ(ダイヤルの待ち時間)を入れる(☞ 6 ページ)

● 通話を録音する（☞ 9 ページ）
● 用件を聞き直す（☞ 22 ページ）

シャープボタン
● 機能登録などに使う

トーンボタン
● ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う（☞ 6 ページ）

● 操作や登録を途中でやめるとき使う

● 機能登録を始めるときやワンタッチダイヤルを登録するときなどに使う
● 登録している内容を修正するときに使う

● 呼出音量／受話音量／スピーカー音量を変える（☞ 35 ページ）

再ダイヤル

● 同じ相手にもう一度かける（☞ 7 ページ）

電話帳

● 電話帳を使う（☞ 7、18 ページ）

● 機能登録で内容を決定するときなどに使う

● キャッチホンを受ける（☞ 6、8 ページ）
● 登録している内容を消去する
● 入れまちがえた文字や数字を消す（☞ 17 ページ）

● 子機を呼び出す（☞ 10、11、12 ページ）
● 文字の種類を変える（☞ 16 ページ）

● 通話中に待ってもらう（保留）（☞ 6、8 ページ）
保留中は、相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」が流れる
● ナンバー・ディスプレイサービスでかけてきた相手の電話番号を見る（☞ 30 ページ）

● 受話器を取らずにダイヤルするとき使う（☞ 7 ページ）

液晶ディスプレイ

上記は説明のための画面例で、実際の表示とは異なります。

①

ナンバー・ディスプレイの設定が「アリ」になっているとき表示（☞ 28 ページ）

②

モニター使用中に表示（☞ 7 ページ）

③ カナ 英

文字入力時に文字の種類を表示（☞ 16 ページ）

④ 非通知拒否

非通知着信拒否を「ウケナイ」に設定したとき表示（☞ 32 ページ）

⑤ 公衆電話拒否

公衆電話着信拒否を「ウケナイ」に設定したとき表示（☞ 32 ページ）

⑥ 呼出音切

呼出音を鳴らさないように設定したとき表示（☞ 35 ページ）

■ 液晶ディスプレイのバックライトについて

● 電話親機を操作すると、点灯します。
● 用件録音・通話録音のメモリーがいっぱいになったときなど、お知らせがあるときにも点灯します。
（電話親機でボタン操作をすると、操作終了後に自動的に消灯します）

電話をかける

ダイヤルしてかける以外に、再ダイヤル、ワンタッチダイヤル、電話帳を使ってもかけられます。

1 受話器を取り、ダイヤルする

2 話す

■ **音の大きさを変えるには（受話音量）**

➡ 音量 ▽△ を押す（ ☞ 35 ページ）

■ **相手の声の音質を変えるには（ボイスセレクト）**

➡ ボイスセレクト を押す（ ☞ 35 ページ）

■ **通話中に待ってもらうには（保留）**

➡ 保留/着信メモリー を押す

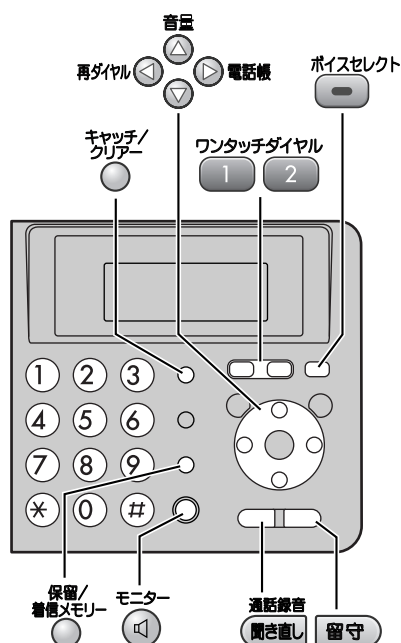
（相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」が流れる）

通話に戻るには、もう一度 保留/着信メモリー を押す

■ **キャッチホンを受けるには**（NTT との契約が必要）

➡ キャッチ/クリアー を押す。元の相手との通話に戻るには、もう一度 キャッチ/クリアー を押す

■ **通話を録音するには**

➡ 通話録音 聞き直し を押す（ ☞ 9 ページ）

3 終わったら、受話器を戻す

お知らせ

● **構内交換機に接続しているとき**

➡ 外線発信番号のあとに 留守（ポーズ）を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。

● **ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」をつけてかけるとき（ ☞ 29 ページ）**

● **ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき（トーン信号を送るとき）**

➡ 相手先につながったあとに トーン ＊ を押してください。

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

最後にかけた電話番号を、1 件記憶しています。

1 再ダイヤル◁ を押す

2 受話器を取る

● **記憶している相手の番号は消去できます。**
→ 再ダイヤル◁を押し、キャッチ/クリアー ◯ ✱ と押す。

電話を切らずにかけ直す（かんたん再ダイヤル）

コンサートのチケット取りなどで相手につながりにくいとき、電話を切る操作を省いてかけ直せます。

1 相手にダイヤルする

2 相手につながらなかったら、電話を切らずに再ダイヤル◁ を押す

→ 自動的に電話を切ってかけ直す
● **相手につながらないとき**
→ 手順 2 を繰り返す

ワンタッチダイヤルでかける

登録のしかた（☞ 13 ページ）

1 ワンタッチダイヤル（ 1 または 2 ）を押す

→ ダイヤルを開始し、相手につながるとスピーカーから声が聞こえる

2 相手が出たら、受話器を取る

● 先に受話器を取り、ワンタッチダイヤルを押してかけることもできます。

電話帳でかける

登録のしかた（☞ 18 ページ）

1 ▷電話帳 を押す

● **名前の頭文字で相手を探すとき**
→ 続けて、0 ～ 9 で名前の頭文字を入力する。

● **グループ別に相手を探すとき**
→ 続けて # を押し、グループ番号（1 ～ 9）を押す。

2 ▽△ で相手を選ぶ

3 受話器を取る

通話時間表示について

表示はめやすであり、実際の通話時間とは異なる場合があります。通話料金は、相手が電話に出てからかかります。

```
ｼﾞｶﾝ  0:00:18
  09876543・・
```
←通話時間（めやす）

モニターの使いかた

受話器を置いたまま電話をかけたり、天気予報などをスピーカーから聞くことができます。

● **モニターにするには** → モニター を押す。
（もう一度 モニター を押すと、通話が切れます）

● モニター使用中、こちらの声は相手に聞こえません。
相手と話すときは、受話器を取ってください。

電話を受ける

呼出音の種類（ベル／メロディ）や大きさは、あらかじめ変えておくことができます。（ ☞ 35、36 ページ）

1 受話器を取り、話す

■ **音の大きさを変えるには（受話音量）**

➡ 音量 ▽△ を押す（ ☞ 35 ページ）

■ **相手の声の音質を変えるには（ボイスセレクト）**

➡ ボイスセレクト を押す（ ☞ 35 ページ）

■ **通話中に待ってもらうには（保留）**

➡ 保留／着信メモリー を押す

（相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」が流れる）

通話に戻るには、もう一度 保留／着信メモリー を押す

■ **キャッチホンを受けるには**（NTT との契約が必要）

➡ キャッチ／クリアー を押す。元の相手との通話に戻るには、もう一度 キャッチ／クリアー を押す

キャッチ／クリアー

音量

ボイスセレクト

保留／着信メモリー

2 終わったら、**受話器を戻す**

通話を録音する

電話親機での通話を、録音できます。
録音できる時間は、用件録音と合わせて約 12 分です。

- **モニターでの通話、子機での通話、3 者通話は、録音できません。**

録音する

1 通話中に 通話録音 聞き直し を押す

2 録音を終わるには、取消 を押す

再生する

1 通話録音 聞き直し を押す

2 再生が終わると…

サイセイシタ ヨウケンヲ
ケス=✳ ノコス=#

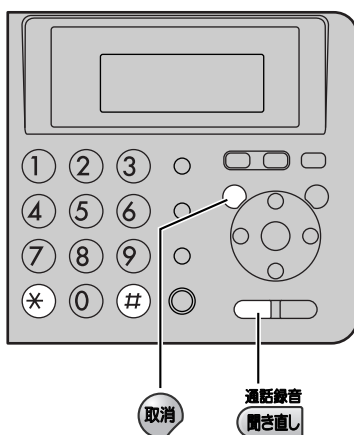
■ **再生したすべての用件を消去するとき**

➡ ✳ を押す

■ **再生した用件を残すとき**

➡ # を押す

お知らせ

- 留守番電話に用件が録音されている場合は、その用件も再生されます。
- **録音した内容は、下記操作でも消せます。**
  ➡ 23 ページ「用件を消去する」

電話をまわす

付属の（電話機能が使える）子機との間で、電話をまわせます。

- **ドアホン親機や別売のドアホン専用子機に、電話をまわすことはできません。**

電話親機からまわすとき

1 外の相手と通話中に 内線/文字切替 を押す

■ 子機が 2 台以上やドアホンアダプターを接続しているときは、続けて子機の内線番号（1 ～ 4）を押す

```
ナイセン バ゛ンゴ゛ウ
   [12....]オス
```

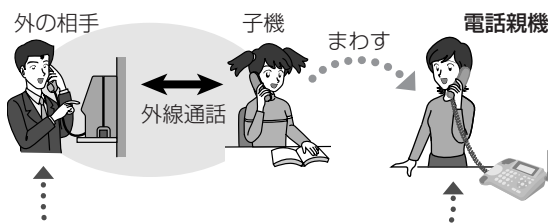
➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる

2 子機が出たら、通話をまわすことを伝える

```
コキ1 ナイセンツウワ
ホリュウ チュウ
```

3 終わったら、受話器を戻す

➡ 子機との通話が切れ、子機が外の相手と通話できる

電話親機で受けるとき

1 呼出音が鳴ったら、受話器を取る

2 子機と話す

- 子機側が通話を切ると、電話親機が外の相手と通話できる

3 外の相手と話す

お知らせ

- 子機が出ないときや、子機との通話中に外の相手との通話に戻るときは、内線/文字切替 を押します。

近くの子機にまわすには

1. 保留/着信メモリー を押し、受話器を戻す（外の相手との通話が保留になる）
2. 子機を使う人に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
   - 外の相手との通話に戻るときは、受話器を取る

➡ 子機側が電話に出ると保留が解除され、子機側と外の相手が通話できる

電話親機と子機と外の相手の３人で話す（3者通話）

外の相手と通話中に、付属の（電話機能が使える）子機を呼び出すと、３人で同時に話せます。

● ドアホン親機や別売のドアホン専用子機と、３者通話はできません。

1 外の相手と通話中に 内線／文字切替 を押す

■ 子機が２台以上やドアホンアダプターを接続しているときは、続けて子機の内線番号（1 〜 4）を押す

```
ナイセン バンゴウ
   [12....]オス
```

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる

2 子機が出たら、３人で話すことを伝える

```
コキ1  ナイセンツウワ
ホリュウ チュウ
```

3 保留／着信メモリー を押し、３人で話す

```
3シャ ツウワ チュウ
```

お知らせ

● 電話機能が使える子機が２台以上あるとき
- 付属の子機と別の子機と外の相手の３者通話もできます。（☞ 子機操作編「3者通話」）
- ３者通話中は、電話内線通話できません。

子機と話す（電話内線通話）

付属の（電話機能が使える）子機と通話ができます。

● **ドアホン親機や別売のドアホン専用子機とは、通話できません。**

電話親機からかけるとき

1 受話器を取り、［内線／文字切替］を押す

■ **子機が 2 台以上やドアホンアダプターを接続しているときは、続けて子機の内線番号（1 ～ 4）を押す**

```
ﾅｲｾﾝ ﾊﾞﾝｺﾞｳ
   [12....]ｵｽ
```

2 子機が出たら、話す

3 終わったら、受話器を戻す

電話親機で受けるとき

1 呼出音が鳴ったら、受話器を取る

呼び出してきた子機の名前を表示
（子機側で登録している場合のみ）

2 話す

3 終わったら、受話器を戻す

お知らせ

● 通話料金は、かかりません。

● 通話中に外から電話がかかってくると、呼出音が聞こえます。

➡ **話すには**

1. 受話器を戻す（子機との通話が切れる）
2. 受話器を取る（外の相手と話せる）

● 電話機能が使える子機が 2 台以上あるとき

- 子機同士での電話内線通話もできます。（ ☞ 子機操作編「電話内線通話」）
- 電話親機または子機で外線通話中でも、通話していない電話親機と子機、または子機同士の電話内線通話ができます。（1 通話のみ）

すべての子機を一斉に呼び出すには（一斉呼出）

1. 受話器を取り、［内線／文字切替］を押す
2. ［＊］を押す（すべての子機の呼出音が鳴る）
3. 電話に出た相手と話す

ワンタッチダイヤルに登録する

よくかける相手の電話番号を、ワンタッチダイヤルの各ボタンに 1 件ずつ、**最大 2 件まで**登録できます。

● ワンタッチダイヤルでかけるには(☞ 7 ページ)

1 機能 修正 を押し、ワンタッチダイヤル(1 または 2)を押す

ワンタッチ　1
トウロク　サレテイマセン

2 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⊛⓪# で市外局番から電話番号を入力する

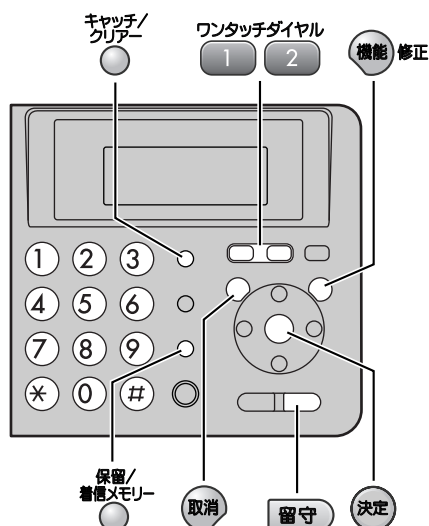
(24 ケタまで)

09876543・・

● まちがえたとき ➡ キャッチ/クリアー を押す

3 決定 を押す

電話

ワンタッチダイヤルに登録する
子機と話す(電話内線通話)

ワンタッチダイヤルを修正する

1 機能 修正 を押し、修正するワンタッチダイヤル(1 または 2)を押す

2 修正する

● 修正のしかた (☞ 17 ページ)

3 決定 を押す

ワンタッチダイヤルを消去する

1 機能 修正 を押し、消去するワンタッチダイヤル(1 または 2)を押す

2 カーソルが先頭の位置で キャッチ/クリアー を約 2 秒以上押して電話番号をすべて消去する

3 決定 を押す

■ スペースを入れるとき ➡ 保留/着信メモリー を押す。

■ 途中でやめるとき ➡ 取消 を押す。

■ 電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき

➡ 登録操作の手順 2 で「184」または「186」を入力し、 留守 **(ポーズ)**を押したあとに電話番号を入力する。(ポーズは「P」と表示される)
(ポーズを入れないと誤発信することがあります)

「選んでケータイ」を使う（固定電話発 携帯電話着 通話サービス）

携帯電話に電話するとき、相手の電話番号の前に「00XX」などの固定電話会社の事業者識別番号を付けると、その電話会社の料金で通話できます。（2005 年 7 月現在）
電話親機で「00XX」を登録しておけば、電話親機や子機で携帯電話にダイヤルするとき、自動的に「00XX」を付けることができます。

- **事業者識別番号および通話料金、サービス内容については、固定電話会社にお問い合わせください。**
- **IP 電話サービスを契約している場合、事業者識別番号を設定すると、携帯電話にかけられなくなることがあります。**
  - ➡ IP 電話解除番号を設定すると、IP 電話のモデムが一般加入電話回線を選び、固定電話会社を利用して携帯電話にかけることができるようになります。

事業者識別番号を設定する

1 機能 修正 を押し、#198 を押す

```
エランデ゛ケータイ=ナシ
 [◀▶, ケッテイ] オス
```

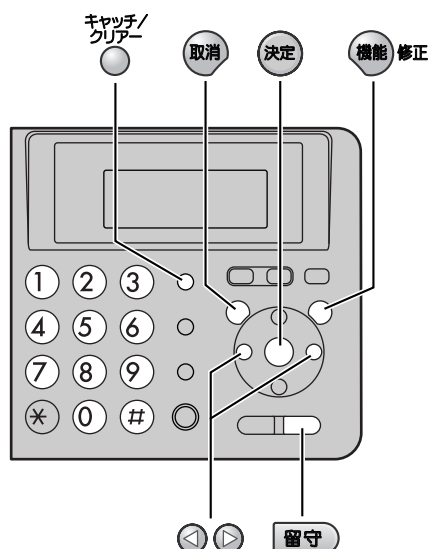
2 ◁ ▷ で「アリ」を選び、決定 を押す

```
エランデ゛ケータイ=アリ
 [◀▶, ケッテイ] オス
```

3 **事業者識別番号を入力し**（「00XX」など10 ケタまで）、決定 **を押す**

```
カイシャNo=
      [ケッテイ] オス
```

- **まちがえたとき** ➡ キャッチ／クリアー を押す

4 取消 を押す

■ **事業者識別番号や IP 電話解除番号の設定を解除するには**
➡ それぞれ、手順2で「ナシ」を選ぶ。

IP 電話解除番号を設定する

IP 電話解除番号（一時的に IP 電話を使わないための番号）については、IP 電話の事業者にお問い合わせください。

1 機能修正 を押し、#199 を押す

```
IPホンカイジ゛ョ=ナシ
 [◀▶,ケッテイ] オス
```

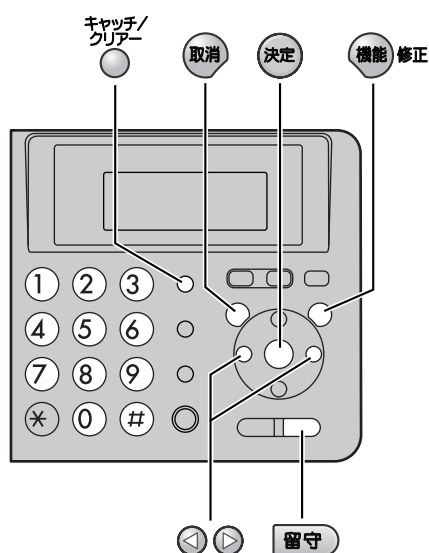
2 ◁▷ で「アリ」を選び、決定 を押す

```
IPホンカイジ゛ョ=アリ
 [◀▶,ケッテイ] オス
```

3 IP 電話解除番号を入力し（8 ケタまで）、決定 を押す

```
カイジ゛ョNo=
      [ケッテイ] オス
```

● **まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリアー を押す

4 取消 を押す

お知らせ

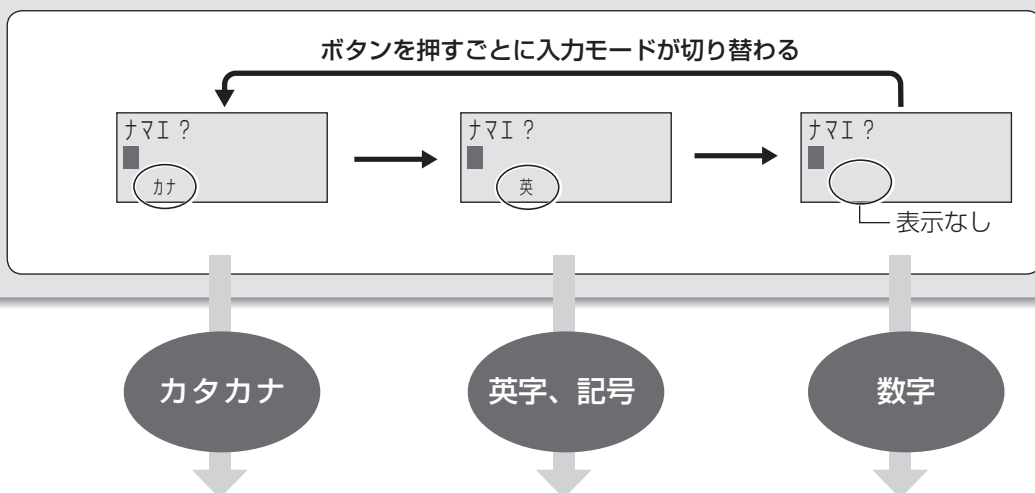
● 電話をかけるとき、事業者識別番号「00XX」はディスプレイに表示されません。
● **電話をかけられないとき**
　➡ 事業者識別番号が正しいことを確認してください。
　➡ 電話の回線種別を確認し、手動で設定し直してください。
　（☞ 37 ページ、共通編「手動で電話の回線種別を設定する」）
　➡ 事業者識別番号を入力するとき、識別番号のあとに 留守 **（ポーズ）**を入力してお試しください。
　入力してもかけられないときは、固定電話や IP 電話の各事業者にお問い合わせください。
● 「090」「080」から始まる電話番号のみに、はたらきます。（「070」などには、はたらきません）
● 通話料金は、利用した事業者から請求されます。
● 携帯電話番号の前に「1111」をダイヤルすると、一時的に事業者識別番号を付けずにかけることができます。

文字入力のしかた

電話帳（☞ 18 ページの手順 3）を登録するときなどに使います。

1 文字入力画面で 内線／文字切替 を押して文字の種類（入力モード）を選ぶ

ボタンを押すごとに入力モードが切り替わる

ナマエ？（カナ）	→	ナマエ？（英）	→	ナマエ？（表示なし）
カタカナ		英字、記号		数字

2 文字を入れる

（例）スズキ

ス…③ を 3 回押したあと ▷を押す

ズ…③ を 3 回押す

＊ を 1 回押す

キ…② を 2 回押す

（例）PANA

P…⑦ を 1 回押す

A…② を 1 回押す

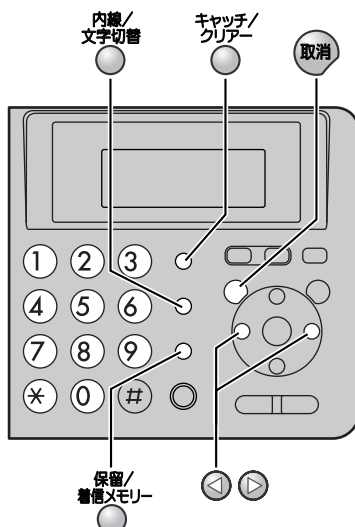
N…⑥ を 2 回押す

A…② を 1 回押す

（例）123

1…① を 1 回押す

2…② を 1 回押す

3…③ を 1 回押す

同じボタンの文字を続けて入力する

▷で ■（カーソル）を右に移動させ、次の文字を入れる

スペースを入れる

保留/着信メモリー を押す

■（カーソル）を移動する

◁や▷を押す

途中で入力をやめる

取消 を押す

挿入・修正・消去する

- 挿入 ➡ 1. 挿入する文字の次に■（カーソル）を移動させる
  2. 文字を入力する
- 修正 ➡ 1. 修正する文字に■を移動させる
  2. キャッチ/クリアー で消し、文字を入れ直す
- 消去 ➡ 1. 消去する文字に■を移動させる
  2. キャッチ/クリアー を押す
- 全消去 ➡ 1. 文字の先頭に■を移動させる
  2. キャッチ/クリアー を約 2 秒以上押す

文字列一覧表（文字リスト）

ボタン ＼ 表示	カナ	英	（表示なし）
1	アイウエオ ァィゥェォ	@（アットマーク） .（ドット） _（アンダーバー） -（ハイフン） & $ ¥ % + = ~ ^	1
2	カキクケコ	A B C a b c	2
3	サシスセソ	D E F d e f	3
4	タチツテトッ	G H I g h i	4
5	ナニヌネノ	J K L j k l	5
6	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
7	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
8	ヤユヨャュョ	T U V t u v	8
9	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
0	ワヲンー（長音） ! ? ( )	! ? / ー ＊ # , ; : | ・ ' " ( ) [ ] { } 〈 〉 「 」	0
＊	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。	、 。	
保留/着信メモリー	⬚ スペース		

- 最大入力文字数には、スペースも 1 文字分として含みます。
- 一覧表の文字とディスプレイに表示される文字の形は、異なることがあります。

電話帳に登録する

よくかける相手の名前と電話番号を、グループ 1 ～ 9 に分けて、**最大 20 件まで**登録できます。

- 子機の電話帳に登録した内容を、電話親機の電話帳に転送(コピー)できます。
  (☞ 子機操作編「電話帳を転送する」)
- 電話帳でかけるには(☞ 7 ページ)

1 ▷電話帳 **を押す**

2 機能 修正 **を押す**

3 ①～⑨ ⊛⓪ **で名前を入力し**(12 文字まで)、

決定 **を押す**

- 文字入力のしかた
  (☞ 16 ページ)

4 ①～⑨ ⊛⓪# **で市外局番から電話番号を入力し**

(24 ケタまで)、

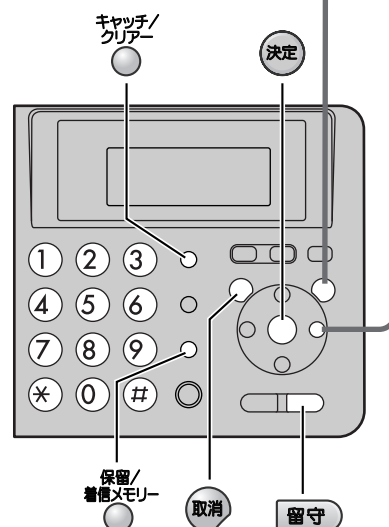
決定 **を押す**

- **まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリアー を押す

5 ①～⑨ **でグループ番号を入力し**(1 ～ 9)、

決定 **を押す**

- **続けて登録するとき** ➡ もう一度手順 3 へ

6 取消 **を押す**

- **スペースを入れるとき** ➡ 保留/着信メモリー を押す。
- **途中でやめるとき** ➡ 取消 を押す。
- **電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき**
  ➡ 手順 4 で「184」または「186」を入力し、留守 **(ポーズ)**を押したあとに電話番号を入力する。
  (ポーズは「P」と表示される)
  (ポーズを入れないと誤発信することがあります)

● グループ１～９に分けて登録すると…
・グループ別に電話帳を検索できます。（☞ 下記）
・ナンバー・ディスプレイサービスを利用して、グループ別に呼出音を変更できます。（☞ 34 ページ）

再ダイヤルから電話帳に登録する

1 再ダイヤル◁ を押す

2 機能 修正 を押す

3 左ページの手順３からの操作をする
● 電話番号の入力は不要です

電話帳を検索する

1 ▷電話帳 を押す

● 名前の頭文字で相手を探すとき
➡ 続けて、０～９で名前の頭文字を入力する。

● グループ別に相手を探すとき
➡ 続けて＃を押し、グループ番号（１～９）を押す。

2 ▽△で検索する

3 終わったら、取消を押す

電話帳を修正する

1 ▷電話帳 を押す

2 ▽△で修正する相手を選び、機能 修正 を押す

3 左ページの手順３からの操作をする

電話帳を消去する

1 ▷電話帳 を押す

2 ▽△で消去する相手を選び、キャッチ/クリアー を押す

3 ＊ を押す
● 続けて消去するとき➡ もう一度手順２へ

4 取消 押す

● 電話帳は一度にすべて消去できます。
（☞ 37 ページ「電話帳全消去」）

お知らせ

● 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）の４件が、あらかじめ登録されています。（修正・消去もできます）

● ディスプレイに表示される順番
➡ ▽を押すと下記の順で表示されます。
数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号（名前を登録していないとき）

よくかける相手を先に表示させたいとき
➡ 名前の前に数字をつけて登録すると（例：「001 ナカムラ」「002 イイヅカ」…）、数字の小さい順に表示されます。

電話帳を子機に転送する

転送（コピー）すると、子機に同じ相手を登録する手間が省けて便利です。

● **転送するときは、子機を電話親機の近くに持ってきてください。**

個別に転送する

1 機能 修正 を押し、# 1 4 3 を押す

2 決定 を押す

デ゛ンワチョウ テンソウ
[ケッテイ] オス

3 ■ 子機が 1 台のとき

決定 を押す

テンソウサキ=コキ1
[◀▶, ケッテイ] オス

■ 子機が 2 台以上のとき

◁ ▷ で転送先を選び、

決定 を押す

テンソウサキ=コキ2
[◀▶, ケッテイ] オス

4 決定 を押す

デ゛ンワチョウ=コベ゛ツ
[◀▶, ケッテイ] オス

5 ▽ △ で転送する内容を選ぶ

● 0 ～ 9 で名前の頭文字を入力し、▽ △ で選ぶこともできます

6 決定 を押す

テンソウカイシハ
[ケッテイ] オス

⋮

テンソウ シマシタ

⬇

（転送した内容を表示）

● 続けて転送するとき

➡ もう一度手順 5 へ

7 終わったら、取消 を押す

一括して転送する

1 機能 修正 を押し、# 1 4 3 を押す

2 決定 を押す

デ゛ンワチョウ テンソウ
[ケッテイ] オス

3 ■ 子機が 1 台のとき

決定 を押す

テンソウサキ=コキ1
[◀▶, ケッテイ] オス

■ 子機が 2 台以上のとき

◁ ▷ で転送先を選び、

決定 を押す

テンソウサキ=コキ2
[◀▶, ケッテイ] オス

4 ◁ ▷ で「イッセイ」を選び、

決定 を押す

デ゛ンワチョウ=イッセイ
[◀▶, ケッテイ] オス

5 決定 を押す

テンソウカイシハ
[ケッテイ] オス

⋮

××ケン
テンソウ シマシタ

⬇

（手順 2 の画面を表示）

● 続けて別の子機に転送するとき

➡ もう一度手順 2 へ

6 終わったら、取消 を押す

お知らせ

● 漢字表示の子機に転送すると、電話親機の電話帳の「ナマエ」部分が、子機の電話帳の「名前」と「フリガナ」で登録されます。
● 転送する内容と同じものが、すでに転送先に登録されている場合、その内容は追加登録されません。
● 転送先に同じ名前があっても、電話番号やグループ番号が異なるときは追加登録されます。
● **一括して転送するとき**

➡ ▽ を押して表示される順番で転送されます。
➡ 転送先の電話帳の空き件数が 0 件になると、自動的に転送を終了します。
➡ 登録されている件数により、転送時間が長くなることがあります。

留守セットする

お買い上げ時の設定では、お出かけ前に 留守 を点灯させておくだけで、自動的に用件の録音ができます。

● **応答メッセージをあなたの声で録音できます。**（☞ 24 ページ「自作応答メッセージに変える」）

1 お出かけ前に
留守 を押して点灯させる

➡ 応答メッセージが流れ、留守番電話に設定される

● **応答メッセージを止めるには ➡ 取消 を押す**

● **留守セットしても、残っている用件は消えません**

用件録音できる時間のめやす

ﾉｺﾘ ﾔｸ 10ﾌﾟﾝ
ﾒｯｾｰｼﾞ：ｺﾃｲ

コテイ：固定応答メッセージ
ジサク：自作応答メッセージ（☞ 24 ページ）

相手が電話をかけてくると

「呼出音」が 4 回鳴ってからつながる

● 呼出音の回数を変えられます。（☞ 37 ページ「留守着信呼出音の回数」）

応答メッセージが流れたあと、用件を録音します

● スピーカーから相手の声が聞こえます。

■ **留守番電話の応答中に電話に出るには**

➡ 受話器を取る。
用件録音は途中で止まり、1 件分として残ります。

用件録音時間と件数について

● **1 件当たりの録音可能時間は「2 分／最大／応答専用」の中から選べます。（お買い上げ時：2 分）**
（☞ 40 ページ「用件録音時間を変える」）

● **合計約 12 分、件数では最大 50 件まで録音できます。**
- 録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。
- 録音時間には、通話録音も含みます。

● メモリーがいっぱいになると、応答メッセージは用件録音ができないとき（応答専用）の固定応答メッセージに切り替わります。（☞ 24 ページ）

● 8 秒以上無音が続いたときや、声が小さいときは、用件を録音できません。

用件を聞く

1 帰ってきたら、(留守)を押して消灯させる

➡ 留守セットが解除され、新しく録音された件数・用件・曜日・時刻が再生される

録音した日付・時刻

```
01 ケンメサイセイ 03
 7月24日  16:00
```

2 再生が終わると…

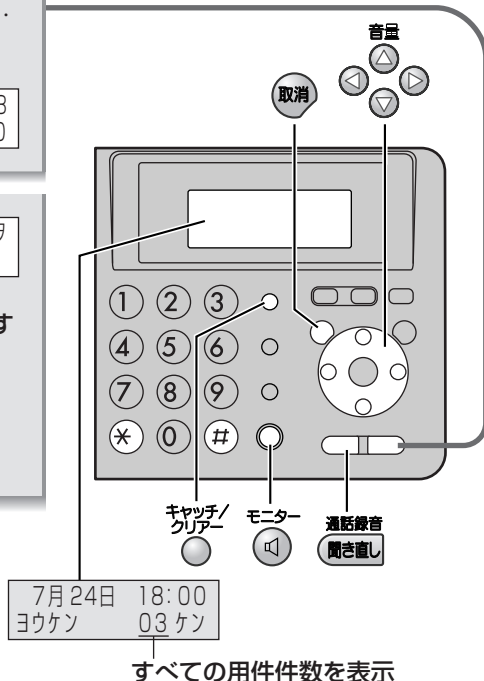
```
サイセイシタ ヨウケンヲ
ケス=＊ ノコス=#
```

■ 再生した新しい用件を消去するとき➡ (＊) を押す

■ 再生した用件を残すとき➡ (#) を押す

● ボタンを押さないときは、約１分後に用件を残したまま日付・時刻の表示に戻る

新しい用件があると点滅 …… (留守)

すべての用件件数を表示

こんなこともできます

再生中にできること	操　作
音の大きさを変える	音量 ▽ △ を押す
再生中の用件を聞き直す	通話録音 (聞き直し) を押す
次の用件に進んで再生する	進む分だけ ▷ を押す（例：２つ先→２回押す）
前の用件に戻り再生する	戻る分だけ ◁ を押す（例：２つ前→２回押す）
再生をやめる	(取消) を押す（再び再生するには 通話録音 (聞き直し) を押す）
再生中の用件を消去する（１件ずつ消去する）	再生中に キャッチ/クリアー ○ (＊) と押す
待受中にすべての用件を聞き直す	通話録音 (聞き直し) を押す

お知らせ

● ナンバー・ディスプレイサービスを利用している場合は、電話番号を通知してきた相手の用件を再生中に、相手の電話番号を表示します。

```
02ケンメサイセイ 03
  09876543‥
```

（電話帳の相手なら名前を表示

```
02ケンメサイセイ 03
キムラ
```

）

➡ 受話器を取る、または モニター (◁) を押すと、相手に電話をかけられます。

用件を消去する

すべて消去する

1 機能 修正 を押し、# 1 6 3 を押す

2 決定 を押す

ヨウケンゼンショウキョ
[ケッテイ] オス

● 未再生の用件があると、下記が表示される

ヨウケンゼンショウキョ
サイセイ　サレテイマセン

3 ＊ を押す

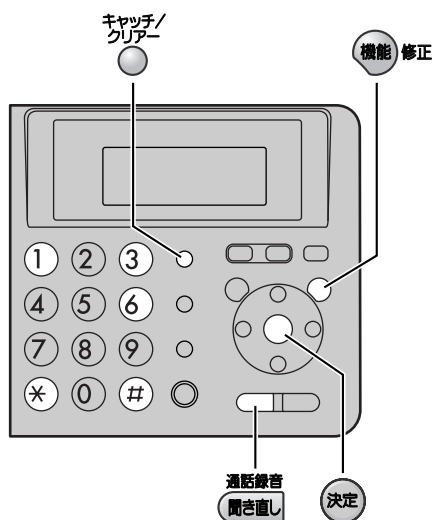
スベテ　ケシマスカ?
ハイ=＊　イイエ=#

● 消去を中止するとき ➡ # を押す

一件ずつ消去する

1 通話録音 聞き直し を押し、消去する用件を再生中に キャッチ/クリアー を押す

2 ＊ を押す

ショウキョ　シマスカ?
ハイ=＊　イイエ=#

自作応答メッセージに変える

あなたの声で応答メッセージを録音できます。（自動的に録音したメッセージに切り替わります）

固定応答メッセージに戻すには

録音した自作応答メッセージを消してください。

1. 機能 修正 を押し、# 1 4 8 を押す
2. 決定 を押す

ジ゛サクオウトウ ショウ キョ [ケッテイ] オス

3. ＊ を押す

お知らせ

● あなたの声で応答メッセージを録音していても、用件録音ができないときは、固定応答メッセージに切り替わります。（☞ 下記）

固定応答メッセージについて

こんなとき	内　容
通常	ただいま留守にしております。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。
用件録音ができないとき •メモリーがいっぱいのとき •50 件録音されているとき	ただいま留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

お出かけ前に／暗証番号を登録する

外出先から留守番電話の用件を聞くことができます。
外出前にあらかじめ暗証番号を登録してください。

1 留守番電話の暗証番号を登録する

2 お出かけ前に、留守セットする

3 外出先から操作する(☞ 26 ページ)

留守番電話の暗証番号を登録する

1 機能 修正 を押し、#006を押す

2 暗証番号を入力し(4 ケタ)、
決定 を押す

```
アンショウ No=1234
[4 ケタ , ケッテイ] オス
```

- * や # は使えません
- まちがえたとき ➡ キャッチ/クリアー を押す

3 取消 を押す

お出かけ前に、留守セットする

留守 を押して点灯させる

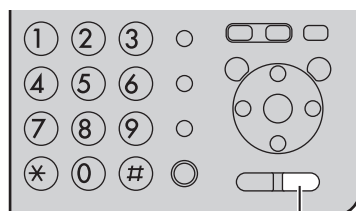
外出先からの電話代節約のために（トールセーバー）

外から電話して、新しい用件の有無を確かめることができる機能です。
「留守着信呼出音の回数」の設定(☞ 37 ページ)を「トールセーバー」にしてください。

外から電話をかける

▶ 新しい用件メッセージがあると**呼出音 3 回以内**で留守番電話が応答します ▶ **暗証番号を押し、用件を聞く**

▶ 新しい用件メッセージがないと**呼出音 4 ～ 6 回**で留守番電話が応答します

（**3 回目の呼出音が終わったところで電話を切ると通話料金はかかりません**）

留守番電話

お出かけ前に／暗証番号を登録する
自作応答メッセージに変える

外出先から留守番電話をリモート操作する

トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機を使って、外出先から留守番電話を操作できます。

● あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☞ 25 ページ）

1 外から電話をかける

2 応答メッセージが聞こえている間に 暗証番号を押す

新しい用件があるとき　用件が○件あります

新しい用件がないとき　用件が録音されていません

（終わるには、電話を切る）

3 新しく録音された用件を聞くには 4 秒待つ、または 2 を押し、用件を聞く

● 一度聞いた用件は再生されません。何度も聞けるようにするには（☞ 37 ページ「留守電リモート再生」）

4 電話を切る

再生前の 4 秒間や再生終了後にできること

- 留守セットを解除する …………… 0 を押す
- 用件転送ができるようにする …… 7 を押す
- 用件転送をやめる ………………… 9 を押す
- すべての用件を聞き直す ………… 4 を押す（一度聞いた用件も再生される）
- すべての用件を消す（再生終了後のみ）…6 を押し、「消去します。6 を押してください。」のメッセージのあと再び 6 を押す

お知らせ

- 手順 2 で「用件が録音されていません」と聞こえても、4 秒以内に 4 を押すと、すべての用件の聞き直しができます。
- 用件転送（ 7 、 9 ）は、あらかじめ転送先の登録が必要です。（☞ 右ページ）

再生中にできること

- 前の用件に戻る …………………… 1 を押す
- 再生中の用件を聞き直す ………… 2 を押す
- 次の用件に進む …………………… 3 を押す
- 再生を中止する …………………… # を押す
- 再生中の用件を消す …6 を押し、「消去します。6 を押してください。」のメッセージのあと再び 6 を押す
- 押しまちがえたとき … 正しい番号を押し直す

外出先から留守セットするには

外出前にあらかじめ「在宅応答」の設定を「アリ」にしてください。（☞ 37 ページ）

1. 外から電話をかける
2. 電話親機が応答したら、メッセージが聞こえている間に暗証番号を押す
3. 「留守設定をしました」と聞こえたら、電話を切る

留守番電話に録音された用件を転送する

留守番電話に録音された用件を外出先の電話や携帯電話・PHS などに転送できます。
● あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☞ 25 ページ）

転送先の電話番号を登録する

1 機能 修正 を押し、#1 4 2 を押す

2 ◁▷で「アリ」を選び、決定 を押す

```
ヨウケン　テンソウ=アリ
 [◀▶, ケッテイ] オス
```

3 転送先の電話番号を入力し（24 ケタまで）、決定 を押す

```
テンソウサキ=09876
      [ケッテイ] オス
```

● **まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリアー を押す

● 留守番電話の暗証番号を登録していないときは、暗証番号の入力画面が表示される
➡ 4 ケタで入力し、決定 を押す

4 取消 を押す

■ **用件転送を解除するには**
➡ 手順 2 で「ナシ」を選ぶ。

■ **転送先の電話番号を変更するには**
➡ 手順 3 で キャッチ/クリアー を押し、電話番号を入れ直す。

転送先で用件を聞くには

転送先で電話を受けて転送された用件を聞くには、トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機を使って操作してください。

1 **電話親機の留守番電話に用件が録音されたら登録された電話番号に電話親機から電話がかかる**

● 約 50 秒以内に転送先の電話に出ないときは、電話が切れる

2 **転送先で電話を受ける**

こちらは留守番電話です。用件を転送しますので、暗証番号を入れてください。

3 **暗証番号を押す**

用件が○件あります。

4 4 秒待つ、または 2 を押し、用件を聞く

再生します。

5 **電話を切る**

お知らせ

● **オート再ダイヤル**…転送先が電話に出ないときは、1 分間隔で 3 回まで自動的にかけ直します。それでもつながらないときは、さらに 30 分間隔で 3 回まで自動的にかけ直します。
● 電話親機をホームテレホンや構内交換機に接続しているときは、転送できない場合があります。
● **電話親機で、かかってきた電話を直接転送することはできません。**
NTT のボイスワープサービスを利用すると、直接転送できます。

NTT のボイスワープサービスのお問い合わせ先：
NTT 窓口
☎ 116（通話料金無料）

ナンバー・ディスプレイサービスを使うには

電話親機（子機）は、NTT※の ナンバー・ディスプレイ キャッチホン・ディスプレイ に対応しています。（※ NTT：NTT 東日本、NTT 西日本）

1 NTT と契約する（有料）
● NTT 窓口（☞ 右記）にお申し込みください

2 ナンバー・ディスプレイの設定は ➡ 不要です
（キャッチホン・ディスプレイを利用するときは、下記の設定を行ってください）

3 NTT の工事終了後にサービスが利用できます
● 工事日数については NTT 窓口へ（☞ 右記）

ナンバー・ディスプレイサービス、キャッチホン・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ、お申し込み先

ＮＴＴ窓口
☎ 116（通話料金無料）

お願い
● **電話機を並列に接続しないでください。**（誤動作の原因になります）

お知らせ
● **NTT の他のサービスと同時に使えない場合があります。** ➡ お問い合わせは NTT 窓口へ。
● **ISDN 回線に接続するとき**
➡ ターミナルアダプターの設定が必要です。（ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください）
● **ホームテレホン、構内交換機に接続するとき** ➡ ナンバー・ディスプレイ機能は使えません。
● **ネーム・ディスプレイサービスには対応していません。**

キャッチホン・ディスプレイの設定をする

NTT へ契約の申し込みをしてから、設定を「アリ」にしてください。 サービスが開始されると、通話中にかかってきた相手の電話番号が約 30 秒間表示され、着信メモリーに記憶されます。

1 機能 修正 を押し、# 1 3 7 を押す

2 ◁ ▷ で「アリ」を選び、
決定 を押す

```
キャッチホン・D=アリ
 [◀▶, ケッテイ] オス
```

「アリ」：利用するとき
「ナシ」：利用をやめるとき

3 取消 を押す

ナンバー・ディスプレイサービスの利用をやめるとき

NTT へ解約の連絡をしてから、設定を「ナシ」にしてください。

1 機能 修正 を押し、# 1 3 3 を押す

2 ◁ ▷ で「ナシ」を選び、
決定 を押す

```
ナンバ゛ーD=ナシ
 [◀▶, ケッテイ] オス
```

「ジドウ」：サービスが利用できるようになると、自動的に「アリ」になります（お買い上げ時の設定）
「アリ」：利用するとき
「ナシ」：利用をやめるとき

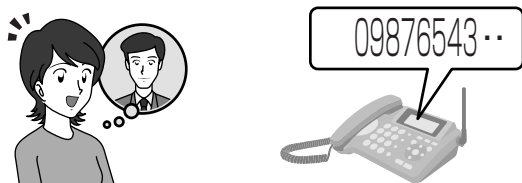
3 取消 を押す

お知らせ
● **再度、ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときは、** NTT と契約したあと、手順 2 で「ジドウ」または「アリ」を選んでください。

電話を受けるとき／かけるとき

ナンバー・ディスプレイサービスを利用して電話を受けるとき

● ナンバー・ディスプレイサービスは契約が必要です。

電話がかかってくると、相手の電話番号が表示されます

■ **電話帳に登録した相手の場合**
➡ 名前も表示する

キムラ 09876543・・

■ **相手の電話番号を表示できない場合** ➡ ディスプレイに下記が表示される

- ヒツウチ …電話番号を通知していないとき
- コウシュウデ゛ンワ …公衆電話のとき
- ヒョウシ゛ケンカ゛イ …海外など電話番号を通知できない電話のとき
- ヒョウシ゛デ゛キマセン …回線状態が悪いとき

こんなことができます

■ **着信メモリー**…かけてきた相手(留守番電話も含む)の電話番号を記憶しています（ ☞ 30 ページ）
■ **指定呼出／迷惑電話着信拒否**　（ ☞ 31 ページ）
■ **非通知着信拒否**　（ ☞ 32 ページ）
■ **公衆電話着信拒否**　（ ☞ 32 ページ）
■ **非通知・公衆電話・表示圏外の電話を留守番電話で受ける**　（ ☞ 33 ページ）
■ **外線着信鳴り分け**　（ ☞ 34 ページ）

電話番号を通知して電話をかける

下記の 2 種類があります。

■ NTT に「通常通知（通話ごと非通知）」を申し込む

■ NTT に「通常非通知」を申し込んでいる場合

1 **「186」をダイヤルする**

2 **留守（ポーズ）を押したあと、相手先をダイヤルする**

電話番号を通知せずに電話をかける

下記の 2 種類があります。

■ NTT に「通常非通知（回線ごと非通知）」を申し込む

■ NTT に「通常通知」を申し込んでいる場合

1 **「184」をダイヤルする**

2 **留守（ポーズ）を押したあと、相手先をダイヤルする**

お知らせ

● 発信電話番号を通常通知・通常非通知のどちらにしているか確かめたいときや、発信者名の通知に関するお問い合わせは、NTT 窓口へ。（ ☞ 左ページ）

かけてきた相手の電話番号を見る／使う（着信メモリー）

相手の電話番号と日付が電話親機のメモリーに**最大 10 件まで**記憶され、あとで見たり、電話をかけたりできます。

● **ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。**

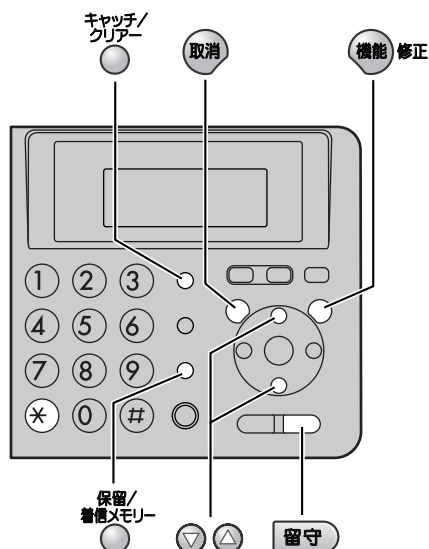
1 保留／着信メモリー **を押す**

2 ▽ **を押す**

● 押すごとに新しいデータから表示される

3 ■ **電話をかけるには ➡ 受話器を取る**

■ **終わるには ➡** 取消 **を押す**

● 検索がすべて終わっていなくても「⚹」が消える

こんなこともできます

■ **電話帳に登録する**

➡ 手順 2 で相手を選び、機能 修正 ⚹ と押し登録操作をする。（☞ 18 ページの手順 3 へ）

■ **選んだ相手だけを消す**

➡ 手順 2 で相手を選び、キャッチ／クリアー ⚹ と押す。

■ **着信メモリーをすべて消す**

➡ 保留／着信メモリー キャッチ／クリアー ⚹ と押す。

お知らせ

● 着信した日付・時刻は、電話親機に登録されている時刻によって記憶されます。
● 非通知、公衆電話、表示圏外の場合も着信メモリーに記憶されます。
「ヒョウジデキマセン」の場合は、記憶されません。
● **「184」や「186」をつけてかけたいとき**

1.「184」または「186」をダイヤルし、留守 **(ポーズ)**を押す

2. 保留／着信メモリー を押し、▽△で相手を選び、受話器を取る

呼出先の電話を選んだり、迷惑電話を受けないようにする(指定呼出/迷惑電話着信拒否)

かけてきた相手によって、電話親機だけ呼び出したり、指定した子機だけ呼び出したりできます。
また、特定の相手からの電話を受けないようにもできます。

- **ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。**
- **最大5件まで登録できます。**

電話番号を入力して登録する

1 機能/修正 を押し、#136 を押す

2 ◁▷で「アリ」を選び、決定 を押す

```
シテイヨビ゛ダ゛シ=アリ
 [◀▶,ケッテイ] オス
```

3 相手の電話番号を入力し(20ケタまで)、決定 を押す

```
TEL1=0987432
    [ケッテイ] オス
```

- **まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリアー を押す

4 ◁▷を押して呼出先または「メイワク キョヒ」を選び、決定 を押す

```
ヨビ゛ダ゛シサキ=オヤキ
 [◀▶,ケッテイ] オス
```

子機が2台以上のときはコキ2~4を表示

- **続けて登録するとき**➡ もう一度手順3へ

5 取消 を押す

■ **修正・追加するには**
➡ 手順3で▽△を押して修正する番号や空き番号を選ぶ。

着信メモリーから登録する

1 保留/着信メモリー を押す

2 ▽△で相手を選ぶ

3 機能/修正 を押す

4 # を押す

```
テ゛ンワチョウ  =※
シテイヨビ゛ダ゛シ=#
```

5 決定 を押す

```
TEL1=0987654
    [ケッテイ] オス
```

6 左記の手順4からの操作をする

呼出先と動きについて

「オヤキ」:電話親機だけ呼び出す※

「コキ1」:子機1だけ呼び出す※
(子機が2台以上のときは、台数に応じて子機2~4を選べます)

「メイワク キョヒ」:電話を受けない
➡ 呼出音は鳴りません。相手に「プープープー」と話し中の音が聞こえます。
(ISDN回線でご利用の場合、ターミナルアダプターによっては、話し中の音にならないときもあります)

(※ 留守セットしているときは、用件を録音できます)

■ **指定呼出/迷惑電話着信拒否をすべて解除するには**
➡ 「電話番号を入力して登録する」の手順2で「ナシ」を選ぶ。

■ **指定呼出/迷惑電話着信拒否を個別に解除するには**
➡ 「電話番号を入力して登録する」の手順3で▽△を押して相手の番号を表示させ、キャッチ/クリアー を押して番号を消す。

お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってきた電話番号を表示しますが、指定呼出/迷惑電話着信拒否ははたらきません。

非通知の電話を受けないようにする（非通知着信拒否）

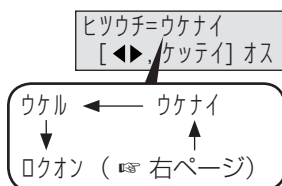
相手が非通知でかけてきた電話を、電話親機や子機で受けないようにできます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります）

● ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。

1 機能 修正 を押し、# 1 8 4 を押す

2 ◁ ▷ で「ウケナイ」を選び、決定 を押す

ヒツウチ=ウケナイ
［◀▶,ケッテイ］オス

ウケル ← ウケナイ
↓ ↑
ロクオン（☞ 右ページ）

3 取消 を押す

相手が非通知でかけてきたとき

呼出音は鳴りません。
相手に下記のメッセージを 2 回流したあと、電話が切れます。

あなたの電話番号は通知されていません。
恐れ入りますが、電話番号の前に「186」をつけて、おかけ直しください。

公衆電話を受けないようにする（公衆電話着信拒否）

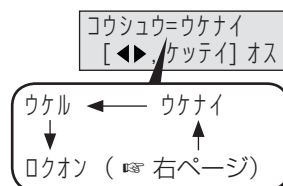
公衆電話でかけてきた電話を、電話親機や子機で受けないようにできます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります）

● ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。

1 機能 修正 を押し、# 1 8 6 を押す

2 ◁ ▷ で「ウケナイ」を選び、決定 を押す

コウシュウ=ウケナイ
［◀▶,ケッテイ］オス

ウケル ← ウケナイ
↓ ↑
ロクオン（☞ 右ページ）

3 取消 を押す

相手が公衆電話でかけてきたとき

呼出音は鳴りません。
相手に下記のメッセージを 2 回流したあと、電話が切れます。

公衆電話からはおつなぎできません。
恐れ入りますが、公衆電話以外から、おかけ直しください。

■ **非通知着信拒否や公衆電話着信拒否を解除するには**
➡ それぞれ、手順 2 で「ウケル」を選ぶ。

お知らせ

● 「ヒョウジケンガイ」、「ヒョウジデキマセン」と表示されたときは、着信拒否できません。
● 相手が非通知や公衆電話でかけてくると、相手にメッセージを流しているとき、ディスプレイに「ヒツウチ」や「コウシュウデンワ」と表示されます。電話親機では、表示中に電話に出て話すこともできます。
● 非通知や公衆電話でかかってきた電話も、着信メモリーに記憶されます。
● キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってくると「ヒツウチ」や「コウシュウ デンワ」と表示しますが、着信拒否ははたらきません。

非通知・公衆電話・表示圏外の電話を留守番電話で受ける

留守セットを解除している場合でも、非通知の電話・公衆電話・表示圏外の電話のときは、
呼出音が 1 回鳴ったあと、留守番電話が応答し、用件を録音するように設定できます。

● **ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。**

非通知の電話を設定する

1 機能 修正 を押し、# 1 8 4 を押す

2 ◁ ▷ で「ロクオン」を選び、

決定 を押す

3 取消 を押す

公衆電話を設定する

1 機能 修正 を押し、# 1 8 6 を押す

2 ◁ ▷ で「ロクオン」を選び、

決定 を押す

3 取消 を押す

表示圏外の電話を設定する

海外や一部の携帯電話などからかかってきて、
相手を表示できない電話を設定します。

1 機能 修正 を押し、# 1 8 7 を押す

2 ◁ ▷ で「ロクオン」を選び、

決定 を押す

3 取消 を押す

■ **設定を解除するには**

➡ それぞれ、手順 2 で「ウケル」を選ぶ。

お知らせ

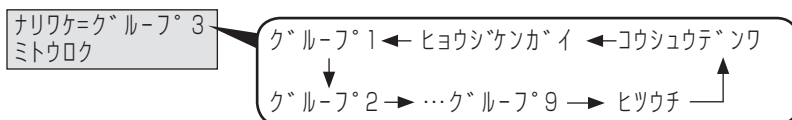
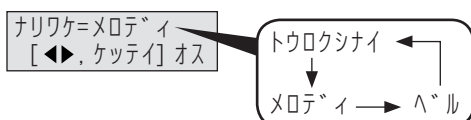
● 留守番電話が応答中に、受話器を取ると、相手と話せます。

相手によって呼出音を変える(外線着信鳴り分け)

電話帳に登録したグループ(1 ～ 9)・非通知・公衆電話・表示圏外(表示できない相手)からの電話の呼出音を、それぞれ変えることができます。

- **ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。**
- あらかじめ、電話帳の電話番号をグループに分けて登録してください。(☞ 18 ページ)

1 機能/修正 を押し、#135 を押す

2 ◁▷で鳴り分けする相手を選び、決定 を押す

3 ◁▷で「ベル」または「メロディ」を選び、決定 を押す

4 **呼出音の番号を入力し**(ベル：1 ～ 5、メロディ：1 ～ 4)、決定 **を押す**

➡ 呼出音の番号を入力すると、選んだベルやメロディが流れる

- **続けて登録するとき**
  ➡ もう一度手順 2 へ

5 取消 を押す

■ **鳴り分けを解除するには**

➡ 手順 3 で「トウロクシナイ」を選ぶ。
(36 ページ「呼出音(ベル/メロディ)を変える」で選んだ設定に戻る)

お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってきた電話番号を表示しますが、鳴り分けははたらきません。
- 呼出音の種類は下記のとおりです。

種類	呼出音の番号	内　　容
ベル	①～⑤	5 種類のベルがあります
メロディ	①	JUPITER
	②	ヴァルキューレの騎行
	③	CANTATA (主よ、人の望みの喜びよ)
	④	くるみ割り人形

音の大きさを変える（呼出音量／受話音量／スピーカー音量）

呼出音や相手の声が聞きとりにくいときは、音の大きさを変えることができます。

音量 △ ― 押すごとに**音が大きくなる**

▽ ― 押すごとに**音が小さくなる**

音量の種類	下記のときに変更できます	変更できる範囲
呼出音量	電話をかけていないとき	8 段階、呼出音「切」
受話音量	通話中	3 段階
スピーカー音量※	モニター を押したときや留守番電話の再生中	9 段階

※「レベル 0」に設定しても、いったん待受状態に戻ると「レベル 2」の音量になります。

呼出音を鳴らさないとき（呼出音「切」）

「ピピッ ピピッ」と鳴るまで ▽ を押し続ける

■ 解除するには

➡ △ を押す

● 内線からの呼び出しは最小の呼出音量で鳴ります。

相手の声の音質を変える（ボイスセレクト）

外線通話中のみ、ボイスセレクトボタンを押して受話音質を変えることができます。（3 段階）

― 押すごとに**下記の 3 段階で切り替わる**

お知らせ

● ボイスセレクトは、モニターでの通話、電話内線通話、ドアホン通話時は、変更できません。
● ボイスセレクトは、一度設定すると、次に設定するまで変わりません。

呼出音(ベル／メロディ)を変える

外から電話がかかってきたときの呼出音を下記の中から選べます。(内線からの呼出音は、変更できません)
(お買い上げ時の設定：ベル「1」)

種類	呼出音の番号	内　　容
ベル	①～⑤	5 種類のベルがあります
メロディ	①	JUPITER
	②	ヴァルキューレの騎行
	③	CANTATA(主よ、人の望みの喜びよ)
	④	くるみ割り人形

© 2004 M-ZoNE

1 機能 修正 を押し、#054 を押す

2 ◁▷で「ベル」または「メロディ」を選び、決定 を押す

ﾖﾋﾞﾀﾞｼ=ﾒﾛﾃﾞｨ
[◀▶, ｹｯﾃｲ] ｵｽ

3 呼出音の番号を入力し、決定 を押す

例)「メロディ」のとき

ﾒﾛﾃﾞｨ=2
[1-4, ｹｯﾃｲ]ｵｽ

➡ 呼出音の番号を入力すると、選んだベルやメロディが流れる

4 取消 を押す

機能を変える

使いかたに合わせて下記の機能を変更・登録できます。
お買い上げ時は、[ ] のついている内容に設定されています。

機能登録一覧表（設定のしかた）

機能 修正 ▶ コード番号を押す ▶ ◁ ▷ で項目を選ぶ、または数字などを入力 ▶ ▶

大項目	機能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
最初の設定	日付・時刻	#001	現在の日付・時刻を設定する （☞ 共通編「日付・時刻を設定する」）	—
	電話回線種別	#079	電話の回線の種別を選ぶ （☞ 共通編「手動で電話の回線種別を設定する」） [ジドウ]／プッシュ／ 20 ／ 10	—
呼出音とベル回数	呼出音	#054	呼出音を選ぶ ベル　：[1]／ 2 ／ 3 ／ 4 ／ 5 メロディ： 1 ／ 2 ／ 3 ／ 4	36
	在宅応答	#112	外出先から留守セットできるようにするとき「アリ」を選び、電話に出るまで呼出音を鳴らし続けるとき「ナシ」を選ぶ アリ／[ナシ] ●「アリ」に設定すると、約 15 回呼出音が鳴ったあと電話親機が自動的に応答する	—
	留守着信呼出音の回数	#121	留守時に応答メッセージを流すまでの、呼出音の回数を選ぶ 2 ／[4]／ 6 ／ 9 ／トールセーバー（☞ 25 ページ）	—
電話帳の設定	電話帳転送	#143	電話帳の内容を子機に転送する	20
	電話帳全消去	#144	電話帳の内容をすべて消去する （手順：コード番号を押したあと 決定 ＊ と押す）	—
留守番電話の設定	暗証番号	#006	外出先から留守番電話を操作するための暗証番号を登録する	25
	用件録音時間	#030	1 件当たりの録音時間を選ぶ [2 フン]／サイダイ／オウトウセンヨウ	40
	留守電リモート再生	#127	リモート操作のとき、用件を再生する回数を選ぶ クリカエシ／[1 カイ]	—
	用件転送	#142	録音された用件を外出先の電話に転送するか、しないかを選ぶ アリ（転送する）／[ナシ]（転送しない） ●「アリ」に設定したとき、転送先の電話番号を登録する	27
	自作応答録音	#147	自分の声で応答メッセージを録音する	24
	自作応答消去	#148	自分の声で録音した応答メッセージを消去する （固定応答メッセージに戻る）	24
	用件全消去	#163	用件（通話録音を含む）をすべて消去する	23

機能を変える

使いかたに合わせて下記の機能を変更・登録できます。
お買い上げ時は、［　］のついている内容に設定されています。

機能登録一覧表（設定のしかた）

機能 修正 ▶ コード番号を押す ▶ ◁ ▷ で項目を選ぶ、または数字などを入力 ▶ ▶

大項目	機　能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイ	#133	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、「ジドウ」または「アリ」を選び、利用をやめるとき「ナシ」を選ぶ ［ジドウ］／アリ／ナシ	28
	キャッチホン・ディスプレイ	#137	キャッチホン・ディスプレイサービスを使うとき「アリ」を選び、利用をやめるとき「ナシ」を選ぶ アリ／［ナシ］	28
	着信鳴り分け	#135	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出音を変える ●電話帳のグループ(1 ～ 9)、非通知、公衆電話、表示圏外(表示できない相手)の電話ごとに設定できる	34
	非通知着信拒否／留守応答	#184	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、非通知の電話を受けるか、受けないかを選ぶ ［ウケル］／ロクオン(留守番電話で受けて用件を録音する)／ウケナイ	32 33
	公衆電話着信拒否／留守応答	#186	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、公衆電話を受けるか、受けないかを選ぶ ［ウケル］／ロクオン(留守番電話で受けて用件を録音する)／ウケナイ	32 33
	表示圏外留守応答	#187	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、表示圏外(表示できない相手)の電話の受けかたを選ぶ ［ウケル］／ロクオン(留守番電話で受けて用件を録音する)	33
	指定呼出／迷惑電話着信拒否	#136	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出先を変えたり、迷惑電話を受けないようにする アリ／［ナシ］	31

つづく>>>

機能登録一覧表（設定のしかた）

機能/修正 ▶ コード番号を押す ▶ ◁▷で項目を選ぶ、または数字などを入力 ▶ ▶

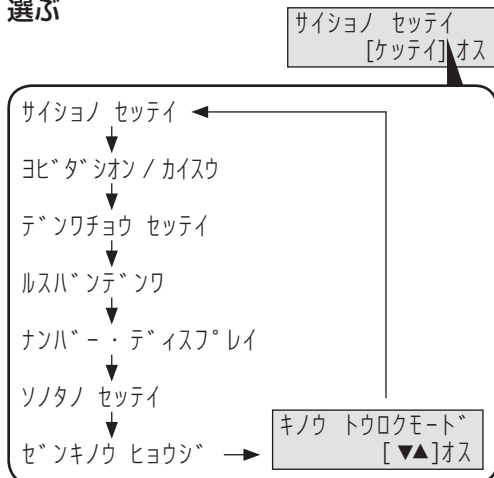
大項目	機 能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
その他の設定	キー確認音	#058	ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ アリ（出す）／ナシ（出さない）	—
	TA／スプリッタ	#172	ADSL や ISDN 回線に接続するとき「オン」を選び、接続をやめるとき「オフ」を選ぶ オン／オフ ●「オン」に設定すると、電話の声がやや小さくなります	—
	ドアホン設定	#160	ジドウ／ナシ ●ドアホンを使わなくなったときは「ナシ」を選ぶ	42
	ドアホンワープ	#162	外出先でドアホンを受けるか、受けないかを選ぶ ナシ／ルス／アリ ●「ルス」または「アリ」に設定したとき、転送先の電話番号を登録する	43
	選んでケータイ	#198	携帯電話に電話をかけるとき、事業者識別番号（00XX）を自動的に付ける アリ／ナシ	14
	IP 電話解除	#199	「選んでケータイ」使用時に IP 電話を一時的に使用しないようにする アリ／ナシ	15
	子機減設／増設	#123	別売の子機を電話親機に登録したり、登録を解除したりする （☞ 共通編「子機を増やす（増設）」「子機・カメラ・中継アンテナを使わなくなったとき（減設）」）	—
	中継アンテナ設定	#101	別売の中継アンテナを電話親機に登録したり、登録を解除したりする （☞ 共通編「中継アンテナを設置する（増設）」「子機・カメラ・中継アンテナを使わなくなったとき（減設）」）	—
	出荷時へ戻す（初期化）	#111	電話親機を廃棄・譲渡・返却するときなどに、メモリーに記憶した情報をすべて消去する	—
すべての機能を表示	1. 機能/修正 を押す 2. 右記の表示になるまで ▽△ を押し、決定 を押す　［ゼンキノウ ヒョウジ ［ケッテイ］オス］ 3. ▽△ を押す ➡ **37 ～ 39 ページのすべての機能を表示する**			

お好み設定

機能を変える

ディスプレイを見ながら機能を探す

コード番号がわからなくても、ディスプレイを見ながら機能を探して選ぶこともできます。

1 機能 修正 を押し、▽△で機能の大項目を選ぶ

2 決定 を押す

3 ▽△で変更・登録する機能を選ぶ

4 ◁▷、決定 などを押して変更・登録する

5 取消 を押す

用件録音時間を変える

留守番電話の 1 件の用件録音時間を選べます。
（お買い上げ時の設定：2 フン）

1 機能 修正 を押し、# 0 3 0 を押す

2 ◁▷で選び、決定 を押す

ロクオン=サイダイ
[◀▶, ケッテイ] オス

「2 フン」　：最大約 2 分まで録音できる
「サイダイ」：メモリーがいっぱいになるまで録音できる
「オウトウセンヨウ」：（☞ 下記「応答専用について」）

3 取消 を押す

応答専用について

電話に出られないことだけを相手に知らせて、用件を録音したくないときに選びます。

■ **自作応答メッセージを録音しないとき**
➡ 下記の固定応答メッセージが流れます。

> ただいま留守にしております。
> 恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

■ **自作応答メッセージを録音するとき**
➡ 下記のような応答専用メッセージを録音してください。（☞ 24 ページ）
録音したメッセージが流れます。
（例）

> ただいま外出しております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

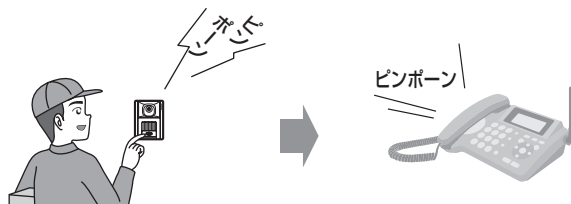
お知らせ

- 「サイダイ」に設定したときの録音可能時間は、約 12 分です。（録音に無音状態が含まれると、長くなります）
ただし、メモリー内に以下のデータがあると短くなります。
・通話録音や用件録音（☞ 9、21 ページ）

別売のドアホンアダプターを接続して使うとき つづく

別売のドアホンアダプターを接続すると、電話親機側でもドアホンに応答することができます。
ドアホンアダプターについては、共通編「電話親機でドアホンに応答したいとき」をご覧ください。

ドアホンの呼び出しに応答する

1 呼出音が鳴る

2 受話器を取り、来客者と話す

3 終わったら、受話器を戻す

■ ドアホンに呼びかけたいとき

1. 受話器を取り、内線/文字切替を押す
2. ドアホンの内線番号(8)を押し、呼びかける
   - ドアホンが2台接続されている場合は、呼びかけできません。

■ ドアホン通話中に外から電話がかかってきたとき(呼出音が聞こえたとき)

1. 受話器を戻す(ドアホンとの通話が切れる)
2. 受話器を取る(外の相手と話せる)

お知らせ

- 先にドアホン親機または子機側で呼び出しに応答すると、電話親機では、着信動作を約 30 秒間継続しますが応答できません。
- 電話親機でドアホン使用中は、外線通話や電話内線通話などはできません。
- ドアホンと電話親機・子機(またはドアホン親機)間の 3 者通話はできません。
- ドアホンと電話親機との通話は、子機(またはドアホン親機)にはまわせません。
- 留守セットしていても、来客者の声は録音できません。

別売のドアホンアダプターを接続して使うとき

通話中にドアホンが鳴ったら

電話内線通話中は通話を終わらせて、ドアホンに出てください。
外線通話中は、外線を保留してドアホンに出ることもできます。

1 通話中に呼出音が鳴る

2 通話を終わらせ、受話器を戻す
➡ 通話が切れる

3 受話器を取り、来客者と話す

■ 外線通話を保留したままドアホンと話すとき

1. 呼出音が鳴ったら、［内線／文字切替］を押す（来客者と話せる）

2. 外線通話に戻るには［内線／文字切替］を押す

お知らせ

● ドアホンと電話親機・子機（またはドアホン親機）間の 3 者通話はできません。

ドアホンを使わなくなったとき

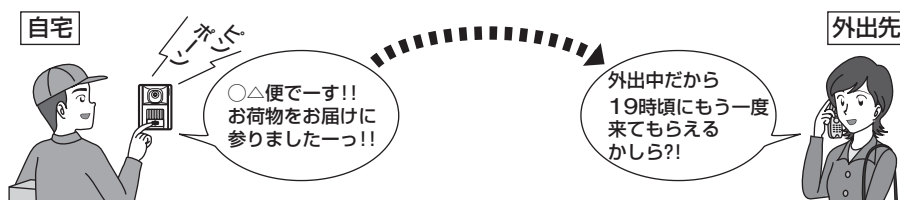
1 ［機能 修正］を押し、［#］［1］［6］［0］を押す

2 ［◁］［▷］で「ナシ」を選び、［決定］を押す

```
ト゛アホン=ナシ
 [◀▶, ケッテイ] オス
```

3 ［取消］を押す

外出先でドアホンを受ける（ドアホンワープ）

ドアホンからの呼び出しを、外出先の電話や携帯電話・PHS などトーン信号の出せる電話機に転送できます。
● 電話回線がプッシュ回線の場合、約 15 秒後に転送され、通話できます。
（ダイヤル回線は転送に時間がかかるため、おすすめできません）

転送先の電話番号を登録する

1 機能 修正 を押し、# 1 6 2 を押す

2 ◁ ▷ で「ルス」または「アリ」を選び、決定 を押す

```
ト゛アホンワーフ゜=ルス
 [◀▶, ケッテイ] オス
```

「ナシ」：転送しない
「ルス」：留守セットしているときだけ転送する
「アリ」：すべて転送する

3 転送先の電話番号を入力し（24 ケタまで）、決定 を押す

```
ワーフ゜サキ=09876
     [ケッテイ] オス
```

● まちがえたとき ➡ キャッチ／クリアー を押す

4 取消 を押す

■ドアホンワープを解除するには
➡ 手順 2 で「ナシ」を選ぶ。

■ 転送先の電話番号を変更するには
➡ 手順 3 で キャッチ／クリアー を押し、電話番号を入れ直す。

転送先でドアホンを受けるには

1 ドアホンから呼び出しがあると、登録された電話番号に電話親機から電話がかかる
● 約 50 秒以内に転送先の電話に出ないときは、電話が切れる

2 転送先で電話を受ける

こちらはドアホンワープです。#を 2 回押してください。

● 自宅で電話親機がドアホンに応答すると、「お家の方が応答しました。電話を切ります」とメッセージが流れ、電話が切れる
（ドアホン親機・子機で応答すると、メッセージは流れません）

3 # # と押し、来客者と話す
● 最大約 10 分まで話せる

4 終わったら、＊ # と押して電話を切る
● ＊#を押さずに電話を切ると、ドアホン側に「プープー」という電話を切った音が聞こえる

お知らせ

● ドアホンワープをすると、転送するたびに転送先までの通話料金がかかります。
● 転送先の電話番号に、フリーダイヤルは使用できません。（転送先から操作することはできません）
● ISDN 回線に接続するとき
➡ 接続するターミナルアダプターのアナログポートは、相手の応答時に極性反転するアナログポートをご使用ください。（☞ 共通編「ISDN 回線に接続するとき」）
（ドアホンとの通話ができないためです。ターミナルアダプターの設定は各メーカーにお問い合わせください）
● ドアホンと転送先で通話中にキャッチホンが入ると、ドアホンからキャッチホンの呼出音が聞こえます。
● 電話親機・子機で通話中や、電話親機使用中は、ドアホンワープできません。

Quick Reference Guide

Parts Descriptions

1 Handset

2 Speaker

3 Liquid crystal display

4 One-touch Dial buttons

5 Antenna

6 Voice select button

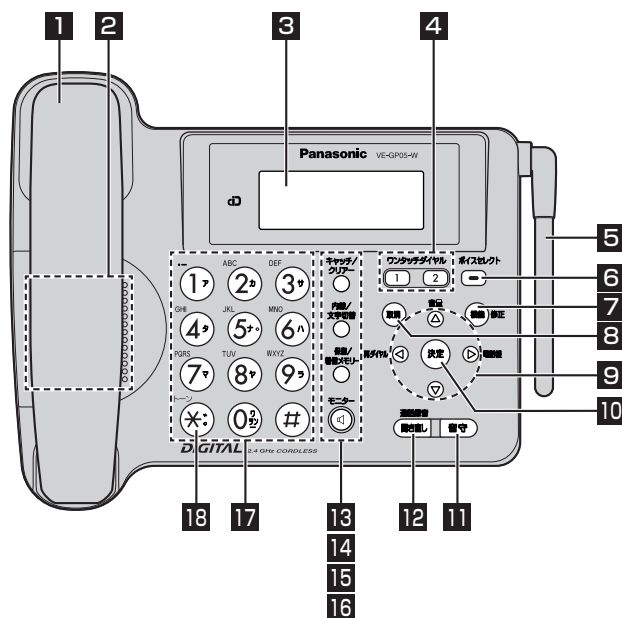
7 Function/Edit button

8 Cancel button

9 Redial button (再ダイヤル◁)

Phone book button (▷電話帳)

Volume control buttons (▽ 音量△)

10 Set button

11 Auto Answer button & indicator

12 Playback/Call Record button

13 Flash/Clear button

14 Intercom/Text entry mode button

15 Hold/Caller ID button

16 Monitor button

17 Numeral/Character buttons

18 Tone button (to switch to DTMF tone)

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。

■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

Basic Operations

● The number after the button shows the location of the button described in the previous page.

■ To make a call
Lift the handset. ➡Dial.

■ To receive a call
When the phone rings... ➡Lift the handset.

■ To place the current call on hold
Press 保留/着信メモリー (15) during a call.
(You can place the handset on the base unit.)

■ To retrieve the held call
- If you have returned the handset on the base unit, lift the handset.
- If you have not returned the handset on the base unit, press 保留/着信メモリー again.

■ To transfer the held call to the personal phone
Press 内線/文字切替 (14) during a call. (➡When you use multiple personal phones, press ① - ④ (Intercom No.).) ➡Place the handset on the base unit when the other party answers.

■ To use TAM (Telephone Answering Machine)
When you leave home, press 留守 (11) to turn on the indicator.
(To deactivate, press 留守 again to turn off the indicator.)

➡ When receiving a call while TAM is activated, it answers the call automatically in Japanese, and records the incoming messages.
Then, the 留守 indicator starts flashing.

➡When you return home, press 留守 to play back the messages.
The 留守 indicator turns off and the answering mode is deactivated.
After playing back the messages, press ✱ to erase the messages or press # to keep the messages.
To play back the message while TAM is deactivated, press 通話録音 聞き直し (12).

*Up to 50 messages can be recorded for approx. 12 minutes in total.

■ To hear recorded messages while away from home (Remote control)

Preparation before you leave home

Store a remote control number.

With the handset placed on the base unit, press

➡Enter the desired 4-digit number. ➡Press 決定 (10), then press 取消 (8).

When you leave home, press 留守 to turn on the indicator.

To hear messages

Dial your home phone number. ➡While the outgoing message is played back...
➡Enter your remote control number.
➡Announcement ➡Press ②.➡You will hear recorded messages if any.

NOTE
- This operation can be made only from telephones which can send DTMF signals.

さくいん

A～Z 行

あ 行

か 行

さ 行

た 行

た 行

な 行

は 行

ま 行

や 行

ら 行

わ 行

Panasonic®

電話親機　VE-GP05　別冊　取扱説明書（電話親機操作編）

● 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ホームネットワークカンパニー

〒812-8531　福岡市博多区美野島４丁目１番62号

PFQX2232ZA　SC0505MT0